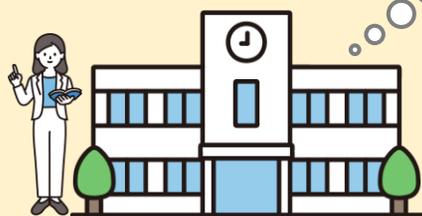


# つなぐ・つながる 効果的なアプローチ

～学校・地域・福祉～



だれが、  
どうする？



地域のどこに何が  
あるの？



対象者：  
現任SSW、学校関係者、教員、  
社会福祉士、CSW、精神保健  
福祉士、SSW志望者など

2024年

12月6日(金) - 2月28日(金)

18:30～20:30 各金曜日・全6回

2025年

開催方法：Zoomミーティング

ブレイクアウトルームを利用するため  
Webカメラとマイクが必要です。

申込締切日：12月5日(木)



申込フォーム

こども真ん中社会を目指して、社会変革や社会開発を行うのがソーシャルワーク。それが  
できるためには多職種で共有できるマニュアルが必要。文科省も援用している効果的  
なSSW事業プログラム（SSWだけでなく、教育委員会の動きも含め教員にとって学校  
が機能するヒントになるもの）を基軸に自身の動きを皆で考え実践してみませんか。

詳細は裏面をご覧ください ▶



■対象者：現任SSW、学校関係者、教員、社会福祉士、精神保健福祉士、CSW、SSW志望者など

■定員：50名（受入れ可能な人数を超えた場合は抽選） ■受講料：13,200円（全6回分）

■申込方法：PeatixWebサイト (<https://gakkou-collabo2024.peatix.com>)

または上記二次元コード「申込フォーム」からお申し込みと受講料のお支払いをお願いします。  
新規にPeatixをご利用になる場合にはアカウントの作成(無料)が必要です。  
PeatixのHP (<https://peatix.com/>) から、事前にアカウント作成をお願いいたします。

■問い合わせ先：大阪公立大学 現代システム科学研究科 山野研究室 [gr-sss-yamanoken@omu.ac.jp](mailto:gr-sss-yamanoken@omu.ac.jp)

※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。



大阪公立大学  
Osaka Metropolitan University

主催：スクールソーシャルワーク評価支援研究所  
後援：文部科学省・日本ソーシャルワーク教育学校連盟・  
大阪府教育委員会・大阪社会福祉士会・大阪精神保健福祉士協会

## 講義スケジュール



<p>第1回 12月6日(金)</p>	<p><b>コラボレーションの中のSSW ～SSWの弱みと強み、効果的な動き方～</b> 講師：山野 則子（大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授）</p>
<p>第2回 12月20日(金)</p>	<p><b>教育組織とは、教育委員会の役割とは ～教師の弱みと強み～</b> 講師：川本 重樹（能勢町教育委員会 学校教育総務課付学校指導担当課長） 田中 佑典（大東市SSWリーダー）</p>
<p>第3回 1月17日(金)</p>	<p><b>ミクロ実践：コラボの中のアセスメントの意味</b> 講師：小林 眞弓（日本福祉大学） 田中 佑典（大東市SSWリーダー）</p>
<p>第4回 1月31日(金)</p>	<p><b>メゾ実践：コラボの中のケース会議 ミクロ実践：プランニング～地域資源とその活用～</b> 講師：田中 佑典（大東市SSWリーダー）</p>
<p>第5回 2月14日(金)</p>	<p><b>コラボレーションの実践編・葛藤マネジメントスキル ～連携がうまくいかない～</b> 講師：山中 京子（コラボレーション実践研究所 所長）</p>
<p>第6回 2月28日(金)</p>	<p><b>マクロ実践：社会を意識した動き ＝地域実践、学校プラットフォーム</b> 講師：渡辺 実子（一般社団法人 山梨県社会福祉士会会長/社会福祉士事務所 Jessica 代表） 山野 則子（大阪公立大学 現代システム科学研究科 教授）</p>

※日程・講座内容等が変更となる場合があります。



### 〈注意事項〉

- ・視聴（受講）にはパソコン、スマートフォンなどの端末でZoomを視聴できるインターネット環境が必要です。
- ・視聴にかかる通信費等は、視聴する方の負担となります。
- ・お一人様につき一端末のご利用となります。